

PTA組織委員会IB座談会

本日で3学期が終了です。探究的な学びを「当たり前」にするべく、学校全体、町全体でスクラムを組みチャレンジした一年でした。決して当たり前のことではないと感じます。ほんとうに感謝です。

そして3年生もなんと！全員が希望の進路先への進学を決めることができたとのこと。さすが、やる時はやってくれる、カッコいい3年生のみなさんでした。

さて、ご報告が遅れてしまいましたが、先日2月28日（金）にPTA組織部の企画として、保護者の皆様とIBについて語る座談会を実施しました。

保護者のみなさまから事前・及び当日にいただいたご質問にお答えしていくスタイルで進行させていただきましたが、私と学校長が驚いたのはいただいた質問の中身の質の高さです。

保護者のみなさまもそれぞれ、お子様が生きていくこれからの社会のことや、その中で必要になってくるであろう力を育てる教育のあり方について、日頃より深く考えていらっしゃるのだとい

うことがよくわかりました。そして同時にとても心強くも感じました。

学校と家庭（及び地域）が二人三脚で子どもたちの学びと成長を支えることの必要性や効果は、探究的な学びに軸足を置いていく中で今後より高まっていくと考えます。

問題はその機会をいかにして創出していくかというところですが、未だ模索中です。ただまずは、学校の取組や子どもたちの成長ぶりを知っていただき、「面白そう」と感じていただくことが大きな一歩になるのは間違いないかと思えます。

そのため、今回の座談会の模様についても広く地域・保護者のみなさまに共有をさせていただくため、会の内容を撮影をさせていただきました。参加されたみなさまに了承を得た上でリンクを共有させていただきますので、是非ご覧いただき、一人でも二人でも「面白そう」と感じていただける方がいらっしゃることを願っております。

リンク→[PTA組織部IB座談会](#)

なお、参加された組織部の保護者の皆様から事前にいただいた質問は以下の通りです。この通信をお読みいただいているみなさま

まも、共通して感じていらっしゃる部分が多々あることと存じます。

①冬休みに開催された逃走中や、今度町民ホールで開催の映画上映など、色々な形で生徒たちの取り組みが事象化しています。

これらを踏まえ、来年度以降（特に現2年生）、どのように発展させていくのか気になります。

②3点質問になります。1. MYPの評価を今後、どの程度、高校受験に反映されてくるのか？

2. 基本的にMYPは11歳から16歳となっているが、鹿追は今後、高校でもやるのか？DPまでやるのか？

3. 本来であれば、高校1年生で評価の最終、PPとなると思うが、鹿追は中3でやるのか？

今後の先生の知り得る情報をご教授いただければと思います。よろしくお願いいたします。

③いつもIB通信を拝見しております。今号も大変な労力をかけて作られているのかなと思い、感服しております。

MYPは、自分の考えを掘り下げ考える力をつけるという点で、非常に有益であると感じています。また、あがり症の自分としては、中学生から人前で発表できる機会を与えられて素晴らしいと感じております。ありがとうございます。ただ、家庭で良い変化があるかはわかりませんが、この中学生時代の経験が、高校や社会に出た時にバカロレアやってたからかとわかるかもしれないと感じています。心配に感じている部分について、教科書通りの内容ではない為、基礎学力の低下に繋がらないか不安です。

④個人的には、大変興味深く面白い学習をしていると思っております。自分が学生だったら（学生でなくても）、ぜひ体験、取り組んでみたいです。生まれた時から、インターネット環境が充実しており、気になったことがあれば、すぐ検索可能な昨今、自身で「考え」「行動」し、その結果どういう事象が起こるかを、学生のうちから経験させてもらうことはありがたいことです。

ただ、今の私がそう思うだけで、当時の学生だった私が同じことを抱くかは別だと思いました。

興味深く学習に取り組める生徒、要領を得ず流れるまま取り組んでいる生徒、様々だと思われます。

保護者の方もそれぞれ賛否はあるでしょうが、これからの時代・社会に生きていく子どもたちに、必要不可欠なスキルを学ぶ機会だと認識していますので、今後とも意欲的に続けて欲しいです。

⑤IBが改定後の学習指導要領と共通点が多く、子どもたちにとって良いものになるだろうということは、なんとなくですが理解しているつもりです。IBが導入され、通信などでもその取り組みを紹介していただき、気になったことがいくつか、、、

基礎学力がある程度ある子は調べ学習もスムーズですが、低位の子にとっては調べるということに困難さはないのか。IBのための授業になってはいないか。取り組む課題のゴールは子どもたちの発達に見合ったものになっているか。（基礎学力の定着のために家庭で自学していますが、絶えずやってくる課題と受験のため、テストのための学習でいつも疲れているし、睡眠を削って課題に取り組んでいます。いつも何かに追われていて、なんだかなあと感じています。）

受験するにあたり、やはり基礎学力の低下は気になるところです。一年がたちますが、現状どうなんでしょうか、、、

こちら遅くなってしまう恐縮ですが、2-3学年の総括的評価

課題（主にUnit3）の概要をご紹介します。

教科	課題の概要（役割+状況・課題+成果物など）	重要概念
言語と文学 【国語】	あなたは中学2年生です。先輩として初めて古典を学ぶ中学1年生に、古典のおもしろさを伝えなければなりません。しかし、中1は歴史的仮名遣い、訓点など、今との違いに戸惑っています。その戸惑いを解消するために、現代を生きる皆さんと、古典の登場人物や作者との価値観を比較し、共感できる点をまとめたポスターを制作してください。	時間、場所、空間
数学	あなたは物作り職人です。インターネット上にこんな悩みが書き込まれていました。「私はこの冬の自由研究で、『道具箱』を作りたいと考えています。ただの箱ではなく、2段にしたいのです。しかも上の段と下の段が常に平行に動く仕組みにしたいのですが、なかなか上手くいかず困っています。助けてください。」あなたはこの人を助けるために道具箱をデザインします。どのような道具箱をデザインしますか。図形の性質を利用して解決しよう。（総括的評価課題：レポート）	論理
個人と社会 【社会】	あなたが対象とする相手は「他町村に住む人々」です。 （1）身近な地域の特色を調査し他地域との違いを比較・分析する（2）身近な地域の特色とは何か他町村に住む人々に明確に示すことができるようにするPR動画を公開しなければなりません。	体系
理科	【自分の誕生日の天気図分析】 役割・状況：誕生日は一人一人が持つ唯一性の高いものであり、自分ごととして理解しておくことに必要性を認めた。自分ごととして捉えた天気図分析、気象データ分析、疑問解決のプロセスが、今後の人生において、困難に直面した際に疑問点や課題を明らかにし、解決に向けた計画をたて、実際に行動し、解決に向かうこと、それを振り返ることで今後より良い行動へと繋げていく、といった人生を過ごす上でのスキル獲得を狙いとしている。課題・成果物：レポート	変化
言語の習得 【英語】	あなたは、今までもこれからも「試験」と深く関わることになる中学2年生です。ただテストをこなすだけでなく、いかに効率よくかつ効果的に課題を解決し正答率を上げていけるかを探求します。（総括的評価課題：模擬試験、ライティングテスト）	コミュニケーション
芸術 【音楽】	参観日に芸術の重要概念のひとつである「変化」について、より深まった調査・研究を進める成果物を作成し展示することになりました。ベートーヴェン：交響曲第5番の単元で、ベートーヴェンにまつわる様々な「変化」に着目し、資料やメディアを活用しながら調査を進め、ベートーヴェン音楽を紹介するパンフレットを作成してください。	変化
芸術 【美術】	あなたはアーティストです。「自分らしさ」を表す「シンボルマークまたはキャラクター」を制作することで、相手に視覚的に伝わる「自己紹介」をしてください。（総括的評価課題：作品企画シート、作品）	コミュニケーション
保体	Coming soon...	
デザイン 【家庭】	①鹿追中学校制服・校内服等検討委員会として、近未来の鹿追中学校の制服・校内服をデザインしてみよう！②体育館での避難所生活（夏季と冬季の両方）を想定して、安心・安全を考えて、学校を改善したり、生活を工夫したりして、人々との居心地をよくするために中学生としてできることについてまとめてみよう！	発展
デザイン 【技術】	領域A；身の回りの生活で使用されている既存製品（学校の机）についての見方・考え方を踏まえて学びを得ましょう。次に、体験的な学びを活かして、用意された正解がない問いに対してトレードオフを踏まえ最適化し提言書を作成。鹿追町への提言（やさしいものづくり）の課題解決が顧客にどのような影響をもたらすのかを考察します。	コミュニティー

教科	課題の概要（役割＋状況・課題＋成果物など）	重要概念
言語と文学 【国語】	あなたは現在35歳です。就職し、結婚して、子どもは2人います。 過去にさかのぼり、20歳の誕生日当日です。アルバイト先のイタリアンレストランに欠員が出て、急遽働くことになりました。その際、レストランのオーナーから誕生日プレゼントとして願いごとを一つかなえてあげる言われました。そこで、あなたは20歳の誕生日にどのような願いごとをしましたか、そしてその願いごとは成就できましたか。35歳時の現状を踏まえて報告してください。	関係性
数学	あなたはあるピザ屋の広報部です。ピザとドリンクのMサイズとLサイズそれぞれどの組み合わせが一番お得になるか、相似の面積比と体積比の関係を捉え、お得なセット料金を考えて、レポートにまとめてみましょう。	論理
個人と社会 【社会】	世界有数の科学者として日本の100年後の姿をレポートで表さなくてはなりません。戦後から現在に至るまでの変化、これからの変化を予測しレポートを作成しましょう。	体系
理科	厳寒の北海道の冬。道民が快適に生活するために、暖房・給湯の設備は欠かせません。熱源（熱発生システム）として、電気・ガス・灯油など、さまざまなものが考えられる中、私の将来の家では何を選択するのでしょうか？ （総括的評価課題：レポートの作成）	変化
言語の習得 【英語】	あなたは、今までもこれからも「試験」と深く関わることになる中学3年生です。ただテストをこなすだけではなく、いかに効率よくかつ効果的に課題を解決し正答率を上げていけるかを探求します。（総括的評価課題：模擬試験&ライティングテスト）	コミュニケーション
芸術 【音楽】	あなたは時の旅人です。西洋音楽と日本音楽の歴史と時代背景に触れながら、音楽的に大きく時代を動かしたと思われる作曲家に着目し、その時代へタイムスリップし周りの時代的背景を考慮しつつその音楽家がもたらした影響を考察し(検証し)レポートを作成してください。	変化
芸術 【美術】	あなたは鹿追町の若き芸術家です。「パブリックアート(?) フェスティバルin鹿追～冬の鹿追を彩る雪まつりのようなゆる～いアート展～」が開催されることになり、出品を依頼されました。冬の鹿追の景観を楽しんでもらえるような作品を企画し、模型を制作してください（総括的評価課題：作品企画シート・作品）	変化
保体	Coming soon...	
デザイン 【家庭】	「自分史のまとめ」と「幼児とのふれあい体験」を通して、感じたこと、学んだことを伝えあい、学び合おう！	コミュニティ
デザイン 【技術】	領域D；これからSE部の一員として、プログラミング的思考力の発揮を求められます。最終課題までの計画を立て、アルゴリズムの条件分岐処理のmissionをクリアしましょう。 ローバーロボットを衝突回避できるようにプログラミングできるでしょうか。（総括的評価課題；テクノロジーの進化は人間を見つめられているのか、技術をガバナンス）	システム

3 学年 総括的評価課題紹介 1 2 月編

バックナンバー	概要
<p>鹿中 IB 通信 NO.1</p> <p>↑クリックするとアクセスできます。</p>	<p>この通信の趣旨や国際バカロレアとは何か?について書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO.2</p>	<p>年度当初に行った生徒向けの IB オリエンテーションについて書いています。当日の動画や資料も見られます。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO.3</p>	<p>こちらは保護者向けの IB オリエンテーションと、同日行われた参観授業（国語）を IB 視点で解説しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO.4</p>	<p>参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を《概念》と絡めて書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO.5</p>	<p>参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から《IB で知識の定着にかける時間が減る問題》に対する工夫について紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO.6</p>	<p>IB 教育の大きな柱であるATL スキルと 10 の学習者像とはどういったものかについて、道徳の授業実践を元に解説しています。</p>

<p>鹿中 IB 通信 NO,7</p>	<p>十勝毎日新聞の記事になったというお話と、1学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,8</p>	<p>子どもたちが「総括的評価課題」に取り組む様子の紹介と、2学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,9</p>	<p>「SA」「CP」についての説明の前段としてのお話と、3学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,10</p>	<p>「SA」についての具体的な説明や生徒たちの夏休みの宿題について書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,11</p>	<p>「コンサルタント訪問」についての説明や面談に向けての生徒や保護者のみなさまとのやりとりについて書いています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,12</p>	<p>「コンサルタント訪問」の実際の中身と主に生徒たちの面談での応答について紹介しています。</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,13</p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《前編》</p>
<p>鹿中 IB 通信 NO,14</p>	<p>「文化祭と日常の学びの繋がり」について書いています。《後編》</p>

<p><u>鹿中 IB 通信 NO,15</u></p>	<p>「コミュニティプロジェクト」についての説明と発表会の告知をしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,16</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,17</u></p>	<p>保護者懇談会の中身と生徒の総括的評価課題の成果物について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,18</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,19</u></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の発表会のお知らせをしています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,20</u></p>	<p>「未来への提案」の発表会の動画と、「総合的な学習の時間と各教科学びの繋がり」について書いています。</p>
<p><u>鹿中 IB 通信 NO,21</u></p>	<p>「自分探究プロジェクト」の実践のひとつについてのご紹介と関係するイベントの告知をしています。</p>